

# テンションラック 6段 ブラック

## 取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

品番	組み立てサイズ(cm)			シェルフのサイズ(cm)		ポール径 (mm)	耐荷重(kg)	
	幅	奥行	高さ	幅	奥行		シェルフ(1枚あたり)	全体※2
M45-6TBK	(約)47.5	(約)31.5	(約)220~280	(約)44.5	(約)29.5	φ19	65	390
M60-6TBK	(約)62.5			(約)59.5				
M75-6TBK	(約)77.5			(約)74.5				

※1 耐荷重の値は、シェルフに均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。  
※2 乗せるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。全体耐荷重は、シェルフなどを異なった場合も表記と同じです。

### 内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

部品名	シェルフ	スリーブ
部品図		
数量	6枚	24組 + (予備2組)

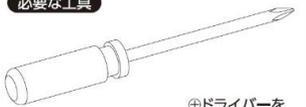
部品名	テンションポール	ポール
部品図		
数量	各2本	各2本

部品名	円形アジャスター	ねじ	ワッシャー
部品図			
数量	4個	6本	6枚

下記の部品は予めポールにセットされています。

部品名	キャップ	ジョイント
部品図		
数量	2個	8個

### 必要な工具



④ドライバーをご用意ください。



開梱時にシェルフのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。組立てには必要ありません。

## 共通説明書

### スリーブの取付け方

**1 片側スリーブの取付け**  
この時、スリーブ内側の凸部分がボールの溝に合うように取付けてください。

スリーブの刻印に注意してください。図のように矢印が上になるように取付けます。

**2 反対側のスリーブ取付け**  
反対側も同様に、スリーブ内側の凸部分がボールの溝に合うように取付けてください。

**3 取付けの確認**  
スリーブ内側の凸部分がボールの溝にはまって、上下にずれないことを確認してください。

※スリーブはきちんと取付けられた状態でも隙間が出来ます。

### シェルフの取付け方

**1 シェルフを差し込む**

リングの径が小さい方が⑤、径の大きい方が⑥になります。

**2 シェルフの取付け**

シェルフが水平になるように注意してください。

**3 シェルフの固定**

手で押し込む。

※シェルフをスリーブに固定した時、リングの下からスリーブはみ出します。

スリーブにずれがないか注意してください。

### テンションのかけ方

**1 中のスライドポールをのばす**

- ① テンションボールの中にあるスライドポールを天井までのばします。
- ② 天井押し当て部を天井に押し当てます。
- ③ 押し当てた状態で固定用ツマミでスライドポールをしっかりと固定します。

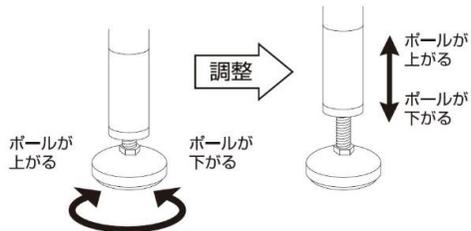
**2 ポール本体の固定**  
アジャスターを調整して、天井押し当て部をさらに押し当ててください。

**3 ネジを使用する場合**  
より安定させる場合には、天井押し当て部を付属のネジとワッシャーで固定してください。

必要な工具  
④ドライバーをご用意ください。

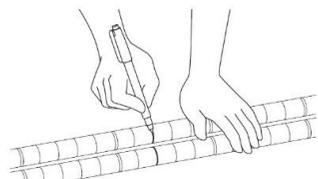
### 円形アジャスターについて

ガタつきがある場合は、下部ポールの円形アジャスターを回してガタつきがないように調整してください。また、必ず本体が水平になっていることをご確認ください。



### 1 シェルフ取り付けの位置決め

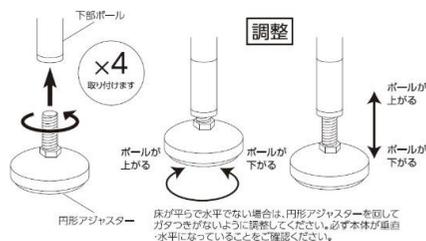
ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。それぞれのポールに同じ高さの印を付けておくと組み立てやすくなります。



※高さを合わせる目安として、等間隔に二重線が付いています。  
※二重線のところは二重線の上側に印を付けてください。

### 2 円形アジャスターの取り付け

下部ポールに円形アジャスターを取り付けます。



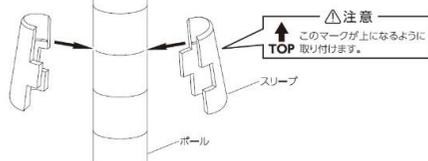
調整

×4  
取り付けます

床が平らで水平でない場合は、円形アジャスターを回してガタつきがないように調整してください。必ず本体が垂直・水平になっていることをご確認ください。

### 3 スリーブの取り付け

スリーブをポールの溝にはまるように取り付けます。取り付け後、スリーブが上下に動かないことを確認します。



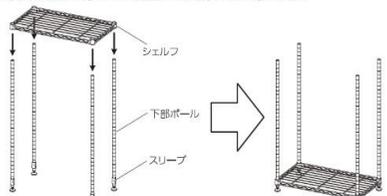
△注意  
このマークが上になるようにTOPに取り付けます。

※詳しくは「スリーブの取り付け方」を参照してください。

### 4 シェルフの取り付け

シェルフは必ず下段から取り付けてください。

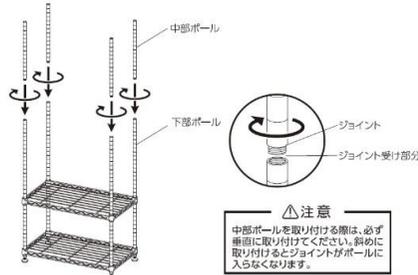
シェルフのそれぞれのリングに3のポールを差し込みます。最下段から取り付け、2段目まで同様に取り付けます。



※詳しくは共通説明書の「シェルフの取り付け方」を参照してください。

### 5 中部ポールの取り付け

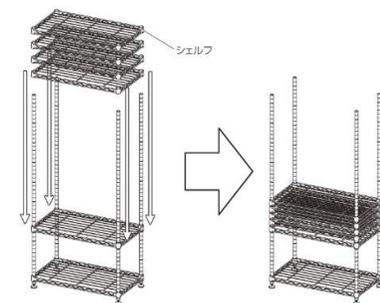
中部ポールについてのジョイントを下部ポールにねじ込むように取り付けます。



△注意  
中部ポールを取り付ける際は、必ず垂直に取り付けてください。斜めに取り付けるとジョイントがポールに入らなくなります。

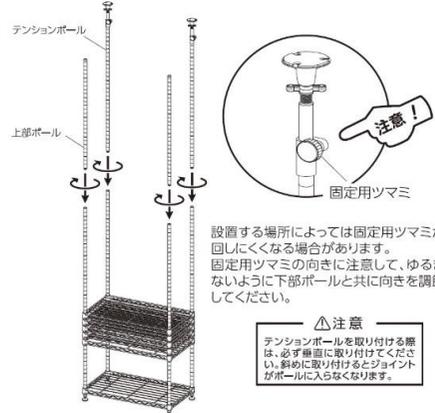
### 6 シェルフの差し込み

スリーブを取り付けしないで、ポールに全てのシェルフを差し込みます。



### 7 上部ポール・テンションポールの取り付け

上部ポール・テンションポールについてのジョイントを中部ポールにねじ込むように取り付けます。



設置する場所によっては固定用ツマミが回しにくくなる場合があります。固定用ツマミの向きに注意して、ゆるまないように下部ポールと共に向きを調整してください。

△注意  
テンションポールを取り付ける際は、必ず垂直に取り付けてください。斜めに取り付けるとジョイントがポールに入らなくなります。

### 8 その他のシェルフの取り付け

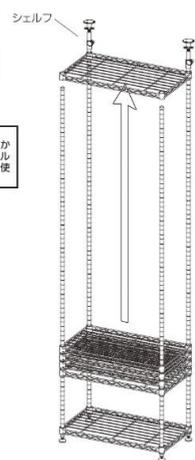
最上段から一枚ずつ取り付けます。その他のシェルフも同じ要領で取り付けます。

#### 1

スリーブを取り付ける位置より上にシェルフを持ち上げます。

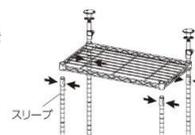
△注意

高い場所で作業する時は、必ず脚立か踏台を使用してください。ステールラック本体や椅子などを踏台として使用しないでください。



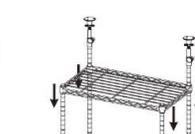
#### 2

スリーブを取り付けます。詳しくは共通説明書の「スリーブの取り付け方」を参照してください。



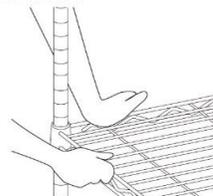
#### 3

シェルフをスリーブの位置まで降ろして取り付けます。



### 9 シェルフの固定

シェルフの外側のワイヤーを持って、確実に押し込みます。その場合、中のワイヤーに力を加えたり、ワイヤーをたたくようなことはお止めください。



### 10 完成

シェルフの位置は自由に調節できます。



#### テンションのかけ方について

テンションのかけ方については「共通説明書」をご覧ください。テンションをかける前に、必ず円形アジャスターを調節し、本体が垂直・水平で安定していることをご確認ください。

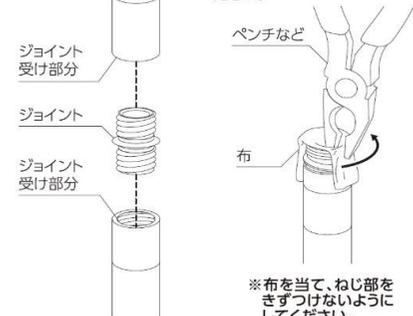
### 危険

素手でジョイントを回さないでください。手を切る恐れがあります。

※ジョイントは予めポールについていますが、下図のように取り外すことができます。

ジョイントが斜めになった場合

ジョイントを布で覆い、ペンチで下図の方向に回して外します。外した後は垂直に取り付けてください。



※布を当て、ねじ部をきずつけないようにしてください。